

## 議題5

### 天理市地域公共交通計画の策定について

平成31年3月に策定した天理市地域公共交通網形成計画は、令和5年度をもって計画期間の終了を迎えます。網形成計画では、持続可能な地域公共交通網の形成を戦略的に推進するための中心的な事業として、コミュニティバスにおいては苜原線と路線バス天理都祁線（旧道系統）を一体化のうえ再編・延伸を実施し、新たに東部線として運行、デマンドタクシーにおいては停留所2か所を増設のうえ東エリアを再編し、新たに高原エリアを設置しました。

本事業では、次期計画として地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の改正に対応した形式に改定するとともに、再編後の地域の公共交通の実態を把握し、移動ニーズに応じた交通サービスを実現するため、令和4年度にアンケート調査やデータの分析を実施しました。令和5年度も各種調査を行い、基本方針を固めたうえで計画を策定します。

#### 1. 調査について

- ・ 市民アンケート調査（令和4年度）

対象：市民

- ・ 来訪者アンケート（令和5年度）

対象：石上神宮、なら芸術歴史芸術文化村及び天理市トレイルセンターに訪れた観光客。

- ・ 事業者ヒアリング（令和5年度）

対象：路線バス沿線に立地する大規模事業所、主要施設

2. 令和4年度は公共交通基本計画推進支援事業（運行効率化調査検討事業）補助金を活用。補助率は10/10（2,922,000円）。令和5年度についても同補助金を申請し、活用することが決定している。